

福祉

会津児童相談所 相談判定課

平成31年度採用

職歴

H31～ 総合療育センター

R6～ 会津児童相談所 相談判定課

わたしを表すKEYWORD

#本屋さんで読書

週末は必ず本屋さんに行って新刊をチェックしたり、読みたい本を探したりします。読みたい本ばかりが溜まっていき積読になっています。

#エンタメ

テレビ、ドラマ、コンサート、映画鑑賞などなど、とにかくエンタメ好きです。その中の一つに「イベント」があります。クリスマスをみんなで楽しむのもイベントの一つだと思いますが、我が家には毎年サンタクロースが登場します！

#転職

#片付け整理整頓好き

#コンビニ人間

私は

イベント

が好き！



福島県の未来を担う子どもたちを 県民みんなで育てていく

出産・育児を機に東京から生まれ育った会津に戻ってきた際に、県の機関で仕事をすることがきっかけで、県職員に興味を持ちました。

私の所属している会津児童相談所では、子どもの虐待・養育・不登校・障がい・非行・性格・発達に関する相談や、子どもの里親になりたいという相談など、児童の福祉に関するあらゆる相談を受け付けています。

具体的には、電話対応や面接指導、日程調整や記録の作成などを行っており、「家庭を支えるマネージャー」のような役割を担っています。



休暇制度を有効活用できたエピソード

1時間単位で子育て・家族看護休暇が取得できます。

必要な時間の分だけ休暇を取り、仕事の合間に子どもの授業参観や行事に参加することができるので、便利だと感じています。

とある一日のスケジュール

- | | |
|------------------------|----------------------|
| ● 8:30 始業
電話対応・記録作成 | ● 13:00 移動 |
| ● 9:00 所内打ち合わせ | ● 14:00 会議出席 |
| ● 10:30 保護者面接 | ● 16:30 帰着・電話対応・記録作成 |
| ● 12:00 昼休み | ● 17:15 終業 |

今までの県職員の業務の中で、印象に残った経験



以前、所属していた総合療育センターでは、子どもたちの障がいの程度や症状、発達段階に応じた治療・訓練・保育・生活指導など総合的な療育・支援を行っていました。

子どもたちと過ごす時間も多く、「子どもたちと何をしようか」「子どもたちが何をしたら喜ぶか」を考え、その日の過ごし方を自分たちでプロデュースできることはとても魅力的で、子どもたちとどんな時間を過ごしたいか考えていると、自分自身も楽しくなった記憶があります。

特に印象的だったのが、センター内で開催した行事です。行事に向けて企画・運営をしたり、子どもたちと練習したりするのは本番以上に楽しかったです。万全の態勢で本番を迎えるはずが、新型コロナウイルス等の感染症により、中止や延期を迫られるなど、急な変更が生じることもありましたが、そんなハプニングすら楽しめた行事は、子どもたちの印象にも残ったと思います。



受験者への
メッセージ

福島県はとても広い面積を有しています。地域によって気候も違えば、人柄も違うかもしれません。

それぞれに魅力がある地域の中で生活できることが、県職員の大きな魅力だと思います。